2023Japan National Team Report ”選手 ”

報 告 者	所属クラブ ;江の島ヨットクラブジュニア 学年 中学二年生　　　　氏名 加原 弦季		
大 会 名	Optimsst World Championships 2023		
開 催 地	Spain,Costa brava		
大 会 期 間	2023年6月15日～6月25日		
セール No	JPN 3412	最 終 順 位	94位

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後に、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
  1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
  2. なるべく詳細に記入して下さい
  3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
  1. このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい
  2. 他国のOP艇を接近して撮影することを禁止します

気温、水温、ウエアについて	海パンにラッシュガードと軽装でした。 水温は暖かかったです。
海面(湖面)の特徴や風の傾向	レース海面が陸に近かったので、風は陸の方にベンドしていきました。 陸風の時は波はあまり大きくなかったです。 沖から風が吹くと、水深が浅いことも影響してか、波は大きくなりました。
セッティングで注意したこと	パワーを出すためラフが軟らかくなるようにプリベンダーを調整しました。
セーリングで注意したこと	スピードに乗った時に上り角度を得るため、上にいる人たちにおいて行かれないように意識しました。
海上で練習したこと	どうしたら海外の人たちのように上り角度が出せるか。

実際のスベリは どうでしたか？	海外の人とあまり変わらず同じスピードで走れました。
スタートは どうでしたか？	一線で出れました。
コース戦略は どうでしたか？	フロントラインでコースを引にうとしているが、スタートしていくごとに二線に落ちていきました。
自分より上位の選手との違いは？	スタートの時の気迫が違いました。
国内の練習で 役立ったこと	日々の滑りの練習です。 スタート練習などでボートをコントロールすることです。
国内の練習で 足りなかったこと	ロングコース練習です。
印象に残った 外国選手は？	二位のアメリカの選手です。
行く前と、行ってからで違ったことはありましたか。	英語を勉強したいと思いました。
今後の 課題と目標は？	英語をしゃべれるようにします。 ILCA のユースワールドに出場することです。
JODA への要望	ありません。
その他	ありません。

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会